

資料 4

指定管理者候補者の選定結果について

秋葉区健康福祉課所管の新潟市秋葉区新津健康センター・新潟市新津育ちの森について、令和3年8月13日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市秋葉区新津健康センター・新潟市新津育ちの森	区分	公募
所在地	新潟市秋葉区程島1979番地4		
施設の概要	<p>新津健康センターは、平成6年1月に設置された、市民の健康の保持及び福祉の増進を目的とする施設である。施設には、母子保健室、はつらつホール、入浴施設、会議室等があり、保健事業、貸館等を実施している。また、新津育ちの森は、平成14年4月に設置された、子育てを行う市民を総合的に支援することを目的とした施設で、令和3年度中に新津健康センターに移転予定である。令和4年度より複合施設として、両施設を一体管理とする。</p>		
指定管理者申請者 評価会議	<p>委員 伊藤 満敏 (新潟薬科大学 学長特別補佐) 委員 大野 寛之 (大野公認会計士事務所 公認会計士) 委員 小池 由佳 (新潟県立大学人間生活学部子ども学科 教授) 委員 高橋 直人 (秋葉区社会福祉協議会 事務局長) 委員 中野 妙 (金津コミュニティ振興協議会 副会長) 委員 本間 武 (ちとせ社会保険労務士事務所 社会保険労務士)</p>		
指定管理者 (候補者)	<p>ヴァーテックス・ワーカーズコープ地域創生事業体 代表団体 株式会社ヴァーテックス 代表者 代表取締役 帆苺 学 住 所 新潟市江南区両川2丁目3927番地15</p>		
指定期間(予定)	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定理由	<p>選定にあたっては、2団体から応募があり、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定した。</p> <p>候補者は、施設が新たに複合施設となる点を活かし、多世代が利用し、地域の核となる施設運営を期待できる提案が高く評価された。また、候補者は、公共の子育て支援施設を指定管理者として多数運営している実績や民間の類似施設を維持管理しているノウハウがあり、市民が安心して利用でき、様々な主体と連携した運営が期待できる。</p> <p>なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。</p>		
スケジュール	<p>第1回評価会議 8月3日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 募集要項等公表 8月13日 現地説明会 8月30日 質問受付 8月31日～9月6日 質問回答 9月13日 指定申請書提出期限 9月22日 事業計画書提出期限 10月1日 第2回評価会議 10月21日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。</p>		
所管部署 (問い合わせ先)	<p>秋葉区健康福祉課 地域福祉担当 TEL: 0250-25-5665 (直通) E-mail: kenko.a@city.niigata.lg.jp</p>		

別表（評価結果）

選定基準・評価項目		配点	候補者	次点
施設の平等利用の確保	経営理念・基本方針、申請の動機	10点	8.3	7.5
	施設の管理運営方針	10点	8.2	7.2
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用の増加への取り組み、情報発信・広報	15点	9.7	9.7
	利用者サービスの取組	10点	7.8	7
	ニーズの把握に向けた取り組み及び管理運営への反映	10点	7.5	6.8
	施設の管理運営、予算の範囲内での適正な執行、管理経費削減の取組	10点	7.5	6.7
	自主事業の提案内容	10点	7.5	6.8
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	7.2	6.7
	人材育成・業務改善	5点	3.8	3.3
	安全管理の対策、緊急時の対応	5点	4.2	3.3
	地元経済振興及び雇用確保	5点	4.2	3.7
合計		100点	75.8	68.7

※点数は、評価会議の委員6名の平均